

最初の質問のみ、講座を受ける前にお答えください。

患者さんへのコミュニケーション機器の導入で、どのようなことに困っていますか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. どのような機器があるのかを知らない。－13
2. 機器の使い方がわからない。－18
3. 患者さんがコミュニケーションに積極的でない。－7
4. 患者さんのご家族がコミュニケーションに積極的でない。－5
5. 時間がない・時間がかかる。－5
6. その他－4
  - ・現在は直接関わっていない。
  - ・選択やセッティング
  - ・気軽にスイッチを試せない（仲の良い業者さんに何とか頼んでいる）。能力に合う機器の選択
  - ・コミュニケーション障害のある方への支援をするときに、少しでも知識を持っていたいと考えて。
  - ・機器導入後のサポート体制（システム&料金）

#### 意思伝達装置の認知度

講座を受ける「前」に、意思伝達装置についてどれくらい知っていたのかを教えてください。

	知っていた使った こともあった	知っていたが使った ことはなかった	全く知らなかった
透明文字盤	12	17	0
口文字	6	14	8
レッツチャット	8	16	5
伝の心	11	14	3
オペレートナビ	2	12	14
Hearty Ladder	6	8	13
スイッチの適合	9	11	6
視線入力	5	18	4
iPadのスイッチ操作	8	10	10

## 講座についての理解度

どれくらい理解できたかを教えてください。

	とてもよく理解できた。人に教えられる。	まだ練習が必要だが、理解できた。	どちらともいえない。	まだ不安がある。自信がない。	まったく理解できなかった。
透明文字盤	5	16	2	0	0
口文字	1	5	3	10	0
レッツチャット	1	22	2	2	0
伝の心	2	18	5	2	0
オペレートナビ	0	9	8	7	0
Hearty Ladder	0	14	7	6	0
スイッチの適合	1	20	1	4	0
視線入力	2	16	4	3	0
iPad のスイッチ操作	1	15	5	4	0

## 【アンケート集約】

受講しての感想、聞きたかったことなどをお書きください。

- ・4~5年ぶりに受けさせていただいて、ソフトが進化しているところもあり、勉強になりました。
- ・久しぶりにコミュニケーション機器の勉強会に参加し、進化していたので、これからも勉強していきたいと思いました。OT だけでは対応できない時代になってきているので、コミュニケーション機器の専門家の方と連携していくことが大切とわかりました。
- ・4年ぶりに岡山で開いてくださりありがとうございました。こんな充実したスタッフ講師陣と機材が揃っている研修を開催してくださり、重ねてお礼申し上げます。岡山の地で官民協力してサポートができる環境作りのためにも、毎年開催を希望します。ICT 救助隊の方、岡山 OP 協会の方、ぜひ今後ともよろしく願いいたします。
- ・スイッチの適合をまずしてみるなど、すぐに活用できそうです。
- ・知っていたが、使用したことのなかったもの、初めて知ったものなどが体験できてよかった。少しだが、慣れが必要だったり、使いやすさ、使いにくさなどが知れてよかった。
- ・手、足、体の一部が動けばコミュニケーションがとれることが分かり、光が見えました。必要な人に届くよう、もっとネットを広げてほしいと思います。
- ・今まで名前と機能をカタログなどで見ていただけのものを実際に触れることで今までよりは理解することができた。でも、まだまだですが。
- ・自分自身が知らなかったもので、今回で知ることができてよかったです。患者さんにいざ導入となったときの手順などもわかりありがとうございました。
- ・興味のある分野のことでしたが、身近ですぐに見たり体験することができていなかったので、とても大満足な研修でした。これを機に研修会にももっと参加して、実際の臨床に役立てることができるよう、私

もしっかり技術を身につけたいと思います。本当にありがとうございました。

- ・大変勉強になりました。知っていたことも、アイデアでもっと使用の幅が広がるとわかり、臨床に活かしていきたいと思います。
- ・コミュニケーションエイドを導入するにあたり、考えなければならない点など知ることができた。相談窓口を知れたということが非常に大きな収穫だった。
- ・導入の手順、スイッチが大事だということがよくわかりました。視線入力や iPad など最新の情報がわかりました。
- ・大変勉強になりました。スイッチの適合に関して、間違っことをしていたなともありました。明日から今日教えて頂いたことを実践していきたいと思います。講師の先生方のようにパワフルに頑張りたいです。ありがとうございました。
- ・ご講義ありがとうございました。いろいろな先生方が既製品を使用ということをお聞きしたのですが、もし、自作をした場合の PL 法などの規制に対して、患者様、利用者様にどのような説明をされていますか？
- ・職場で話ができない内容をたくさん相談できてよかったです。メールなどで今後も相談させていただきたいです。
- ・スイッチの適応、適合の工夫など、新しい体験がとてもよかったです。病院で子どもたちへの導入に向けて頑張っていきたいと思いました。
- ・充実した内容でとてもよかったです。製作実習があったのが特によかったです。
- ・在宅で訪問している者ですが、担当の方でもコミュニケーション支援を必要とする方がおられたら、ぜひ参考にさせていただきます。
- ・体験することでより理解をすることができた。とてもわかりやすくお教えいただいて、まだ不安や自信はないですが、実践で使ってみようと思います。

最初に答えていただいた困っていることは、今回の講座を受けて解決しそうですか？

## 1. 解決すると思う-21

→参考になったプログラムはどれですか？

- ・実際に経験ができたのがよかった。
- ・iPad の操作
- ・全て参考になりました。道具や機械をたくさん試してみることができてよかったです。
- ・伝の心
- ・実際例での使い方も聞くことができて、参考になった。
- ・知らないと紹介やデモにも結び付かないので、様々なことが知れてよかった。
- ・特に透明文字盤、レッツチャット
- ・iPad、ワンスイッチ入力について
- ・スイッチ
- ・伝の心、オペレートナビ、Hearty ladder 体験、いろんなスイッチの紹介等、グループワーク
- ・スイッチの適応が分かりやすく、実践的で、臨床に役立てそうだと思います。
- ・どのプログラムも大変参考になりました。

- ・グループワーク
- ・スイッチの適合、スイッチ・ブザーの作製
- ・まずは介助者のスキルを高めるために、仲間作り（理解）を深めることから行えればと思います。
- ・グループワークでいろいろ質問できました。
- ・スイッチの適合、作成
- ・透明文字盤、レッツチャット、伝の心
- ・コミュニケーション機器の実技練習
- ・透明文字盤、口文字

## 2. 解決しないと思う-4

→どのようなプログラムがあればよかったですか？

- ・現在の職場が児童施設なので、これからだと思います。
- ・口文字のことももう少し説明していただけるとよかったですかと思います。
- ・昨日参加できなかったのですが、担当患者さんの相談にのっていただきかったです。
- ・継続してサポーターの数を増やしていくことが重要ではないでしょうか。

以上